

なぜニップルドリンカーの吐出量を測定するのか？

- 日々の飲水に対する要求量を最大限満たすように、水の供給を確実にするため。
- 吐出量が要求量より少ないと脱水、採食の低下、増体の低下、産卵の低下、そして、もしチェックをしていないと育成率の低下を引き起こす可能性があります。
- 必要以上の吐出量は、給水器からの水こぼれを増やし、敷料の悪化やそれに伴う足/脚の健康および環境の問題を引き起こす可能性があります、トリがニップルドリンカーを正しく利用できないため、飲水量が減少するかもしれません。



ニップルドリンカーの吐出量を測定する方法

ニップルドリンカーの吐出量は、毎週測定すべきです。最初の測定はヒナの到着前に行い、その後は1週間に1回測定すべきです。しかし、日々の**飲水量**をモニターすることは良い習慣です。なぜなら、飲水量の急激な変化は、吐出量が正しく出ていない可能性があり、測定すべきことを示す最初の兆候の1つとなる可能性があるからです。

必要なもの

1. 計量カップ(可能であればニップルアクティベーター付き)
2. 秒針のあるタイマーまたはストップウォッチ
3. 記録用ノート
4. ペンや鉛筆

方法

ステップ1 レギュレーターから最も遠いニップルドリンカーまで歩く。通常、レギュレーターとは反対側のドリンカーラインの端にあります。



レギュレーターの例

ステップ1

ステップ2 計量カップをニップルの下に置く。



ニップル作用用アタッチメント

ステップ2

ステップ3 計量カップ内に水が自動的に流れるようにすると同時に、タイマーまたはストップウォッチをスタートさせる。(ニップルアクティベーターがない場合は、指でニップルを押してください)



ステップ3

ステップ4 タイマーまたはストップウォッチが30秒に達した時に、計量カップへの水の流入を止める。



ステップ4

ステップ5 計量カップに入ったミリリットル(ml)の値を記録する。この数値に2を掛けると、1分当たりのニップルからの吐出量が算出されます。

結果の見方

生涯に亘ってトリが十分な水を利用できるようにするために、日齢が進むにつれて吐出量を増やすことが重要です。

ニップルドリンカーからの推奨吐出量

日齢	吐出量(ml/分)
0～7日齢	20
7～21日齢	60～70
21日齢以降	70～100

吐出量が推奨値ではない場合の改善策

吐出量	必要な対応
推奨量より少ない	水が出ていることを確認する。 ドリンカーラインのレギュレーターの圧力を上げる。 水が制限なく流れるまでニップルを押す、または給水ラインの接続を緩めることによってドリンカーライン内の空気やその他の詰まりを無くす。 ドリンカーラインを水平にする。 ニップルが詰まっていないか確認する。推奨された製品で洗浄するか、必要に応じて交換する。 シーリングゴムが正しく取り付けられているかどうか、および／または正しく作用しているかを確認する。必要に応じてシーリングを交換する。
推奨値より高い	ドリンカーラインの端にあるレギュレーターで減圧する。 水が制限なく流れるまでニップルを押す、または給水ラインの接続を緩めることによってドリンカーライン内の空気やその他の詰まりを無くす。* ドリンカーラインを水平にする。 シーリングゴムが正しく取り付けられているかどうか、および／または正しく作用しているかを確認する。必要に応じてシーリングを交換する。 パージボタンが作動していないことを確認する。このボタンは、ご使用のニップルシステムやレギュレーターの種類によって位置が異なります。

*空気やその他の詰まりは、給水ライン内の発生場所によって、水圧が高くなることも低くなることもあるかもしれませんが、ラインの末端側での詰まりは、その位置より前のニップル内の圧力を上昇させるでしょう。